



滋賀県レイカディア大学同窓会

湖東支部会報

令和3年8月1日発行（令和3年度 第1号）

「湖東支部の底力を見た」



湖東支部長

上野 芳樹

新型コロナウイルスのワクチン接種も進み、少しずつ平常の日々に戻りつつある昨今ですが、会員の皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

さて、去る6月には、学生募集を兼ねた湖東支部作品展をビバシティ平和堂で開催し、来場者が二千人を超える大盛況となったことは、本当にうれしいことでした。運営にご協力いただいた方々に厚くお礼申し上げます。

この作品展を通じ、私の強く感じたことが二つあります。

ひとつは「湖東支部会員のパワー」です。

会場に並んだ作品群。どの作品をとっても、作者の深い思いが感じられ、かつ完成度の高いものばかりでした。

中には90歳を超える方々の見事な作品もあり、湖東支部会員の底力に圧倒される思いでした。「学び続ける者はいつまでも若い。人生で一番大切なことは、若い精神を持ち続けることだ。」

という言葉がありますが、湖東支部はまさに若い精神を持ち、いくつになってもチャレンジし続ける「青年団」であると思えました。

もう一つは「創造が新たな力を生む」ということです。

多くの買い物客が集まるビバを会場にするというだけで、出品者は、例年以上に作品作りに力が入ったことでしょう。

また、6日間に渡る長期の開催も初めてのことであり、運営に当たっては、湖東支部役員だけでなく、サポートの会からの応援もいただく総力戦となりました。そうした、みんなの力を結集できたことが、組織全体の活性化につながったと思っています。

来年も、ビバを会場としてお借りできるとありがたいと思っています。今年を取組を足がかりに、来年は、イベントホールも使い、ヨシ笛・紙芝居・大道芸などの公演も含めた総合的な発表の場、いわば「湖東支部祭」のような形になったらすごいなあ、と夢想しています。

これから先も、常に一步高みを目指し、新たな内容を創造していく湖東支部でありたいと思います。

湖東支部作品展を開催

湖東支部恒例の作品展が、去る6月18日（金）から23日（水）まで、会場をこれまでの彦根市民会館からビバシティ平和堂に変更し、期間も延長して開催されました。

コロナ禍で昨年は中止となりましたが、今年は33人の方から絵画、書、工芸、写真、竹灯籠、陶芸、手芸など多岐にわたる力作71点が出展されました。

期間中、ZTVの取材があり、6月21日（月）から3日間作品展の様子が放映されました。

またサポートの会との共催で「学生募集コーナー」も併設され、6日間の期間中に延べ2073人の方に来場いただきました。会場の様子は3頁にも掲載しています。



新会員41期生のメッセーヅ

レイカディア大学の思い出

健康づくり学科

北川 ちよ



コロナのため6か月も卒業が先送りになり、どうなる事かと心配しましたが何とか卒業出来て喜んでいきます。一日一日を大切に一生懸命がんばった結果だと思っています。

令和3年3月の多胡先生の授業のことです。

体組成計ボディプランナーの機械で体格でBMIもわかり、脂肪は体脂肪率、腕の脂肪率、脚脂肪率、内臓脂肪数、筋肉量も細かに出ました。握力、10m最大歩行、柔軟性、平衡性、調整力等初めてのものでした。たくさん計って頂き力を入れたので元に戻るのに大変でした。健康づくり学科は2組に分かれ、男2人女1人の組、男子2人女3人組で課題学習にも2か所に行くことができ、皆

さん喜んで下さいました。

あの笑顔で元気を頂きがんばってよかったと思っています。

同窓会活動にも多く参加できるとを願っています。

合掌

レイカディア大にご縁をいただ

健康づくり学科

廣田 万利子



新型コロナウイルス禍で、6か月間休校となり異例の3月卒業となりました。

休校の間、課題学習のひとつである「写経」や、健康づくりの基礎である「ウォーキング」に取り組みました。

現在、レイカディア大学の地域体験学習で観光ボランティアガイドの体験を通してご縁を頂いた、東近江

市観光協会永源寺支部と愛荘町観光協会でボランティアガイドをさせて頂いております。活動は新型コロナウイルスで中止や延期が続き思うに任せませんが、コロナ対策をしながら出来る範囲で他のガイドの方々と同様活動をしています。私はガイドとしてはまだまだ未熟ですが、勉強しながら頑張っていこうと思っています。

5月28日には、オリンピック・パラリンピックの聖火リレーのボランティアをさせて頂き、とても楽しく思い出深いものとなりました。これもレイカディア大学でボランティア活動にご縁を頂いたからこそ経験です。

今後も、大学で学んだ健康づくりに気を配りながら、趣味の登山や水泳等またボランティア活動に励みたいと思っております。

レイカディア大学で学んで

園芸学科

一之瀬 一男



私はレイカディア大学に平成30年10月2日入学し、途中

新型コロナウイルスの関係で半年間の臨時休校がありました。令和3年3月26日に卒業しました。

在学期間中は、素敵な出会いがあり、楽しく充実した日々が過ごせる生きがいがあり、園芸知識の向上・育てあいを求めて、一緒に活動する仲間【よい樹会】とともに楽しく有意義に過ごしました。

履修計画に基づき、「座学に・校外学習に・クラス活動に・大学祭に・ニュースポーツ大会に・課題学習に」と今まで学んだ講義を基に皆で協議し・協力し・楽しみながら全員参加で取り組みました。

各行事の節目には宴会も取り入れ、親睦をより深め、明日の活力に生かし、楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

今後は、レイカディア大学の合言葉である『ともに学ばん・ともに遊ばん・



ともに生きなん』を基に、園芸学科で学んだことをメンバーと共に地域のボランティア活動にと取り組んでいきたいと思ひます。

近況報告

園芸学科

横田 菊枝



「歳を取ってから友達を作るならレイカディア大学に行ってみたら？」と娘から勧められ、入学して2年半の学生生活。

コロナウィルスの影響で6か月の休校となり、41期生は3月の卒業式となりました。

「城郭探訪」「巨木、名木巡り」、校外学習、毎回参加することが楽しく貴重な体験ができました。

何より、よい樹会(41期園芸学科)の皆さんに出会えた事をとても幸せに思っています。

卒業して3か月経ちました。

毎月のお楽しみ会や安土町にある伊庭邸、近江八幡の野間邸の庭の管

理をよい樹会のメンバーでやらせていただくこととなり、月3〜4回楽しく活動しています。

コロナ禍で出掛けることが少なくなりましたが、幸い好きなガーデニングで癒される毎日です。狭い庭を花から花へウロウロしながら、こぼれ種からの発芽を見つけたら、バラやクレマチスの挿し木をして、この梅雨時、次々と咲き出す紫陽花を楽しんでいます。

好きなガーデニングと、よい樹会の皆さんと楽しく活動を続け、卒業旅行にいつの日か行けることを願っています。

レイカディア大学にありがとう

園芸学科

中村 勉



サツキの花が終わるこの時期我が家の庭の剪定を始めました。

畑のキュウリ、トマト、ナス、スイカの生育も気になり、早朝畑に出

けるのが日課になっています。正直なもので毎日顔を出すとそれに応えて野菜も成長してくれているようです。ジャガイモは三分の一ほどを収穫し、例年より出来がよさそうです。残りの収穫を楽しみにしています。晴天が続くと盆栽が悲鳴を上げます。妻が水やりをしてくれています。(感謝・感謝)

鉢植えミカンの葉をアゲハチョウの幼虫に食べられるアクシデントがありました。(用心・用心)

畑のイチジクは冬場にさっぱりと剪定をし、根元に肥料を与え順調に育っているようです。秋の収穫を楽しみにし、近所にお配りする予定です。

気になる事や分からない事があれば家に戻り、講義ノートや教科書を開いて勉強のし直しです。

コロナ禍で外出もままなりません。庭木、野菜・盆栽・果樹を相手に充実した時を過ごすことが出来ます。レイカディア大学に「ありがとう」



湖東支部作品展(つづき)



展示作品および併設された「学生募集コーナー」(詳しくはHPで)

米寿おめでとーございます

本年めでたく米寿を迎えられた岩崎孝一郎様から慶祝者を代表して寄稿いただきましたのでご紹介申し上げます。

色々思ひごと

31期 地域文化学科

岩崎 孝一郎



私とレイカ
ディア大学との関りは、老人クラブの役員をしていた時に、会長に勧められ、その後会長になり、やめた時74歳でした。

もう1年遅いと入学できなかった頃です。良く入学できたと思います。何故地域文化を選んだのか？元々理数が好きでしたが、逆をやるうと思ひ、地域文化を選びました。どんなことを教えてもらえるのか？楽しみにしていました。

たまたま紙芝居を習った事、私は子どものころ戦争体験をしており、そのことを書きました。

おかげ様で、地域のみなさん（老人会や保育園）に貢献できました。

他にも「生協」でサポーターをしていたころ、戦争の特集をすることになり、紙芝居を使いたいと申し出がありました。

話は変わりますが退職してから、農協の直売所へ野菜等出荷していましたが、昨年の秋小屋の庇から落ち大怪我をしました。怪我也治り、今はリハビリに行くまでに回復しました。好きな囲碁、謡曲、マジックも辞め、車の運転もやめました。考え方も変わり、今後は身体を大切に生きていきたいと思ひます。

その他の米寿慶祝者は次の方々です。

- 安澤 美佐子様 (21期スポレク)
- 馬場 みさを様 (18期スポレク)
- 大橋 和夫様 (26期園芸)
- 野口 勇 様 (23期園芸)

今後の主な行事予定

★美しい湖国活動

9月29日(水)

★湖東支部GG大会

10月14日(木)

荒神山公園(予定)

★支部研修旅行(ハイキングの予定)

11月上旬

★地域活動事例発表会

11月15日(月)

ひまわり館

日程等については現時点の予定であり決まり次第HPで連絡します。ご参加をお願い致します

同窓会設立40周年記念事業のお知らせ

記念事業として以下の事業が予定されています。皆様の参加をよろしくお願ひします。

◇支部対抗GG大会

9月22日(水)

長浜ドーム

◇記念式典・記念講演会

10月8日(金)

滋賀県立男女共同参画センター

おくやみ

青木 秋子様

第24期スポレク学科

令和3年6月20日(ご逝去)

享年 87歳

謹んでお悔やみ申し上げます

編集後記

この会報が出る頃には、新型コロナウイルスの高齢者向けワクチン接種も完了し、世の中も少しは落ち着きを取り戻していることと思ひます。同窓会行事も「三密」を避けながら徐々に動き出しました。▼今号は第41期卒業の新会員の皆さま及び米寿慶祝者の岩崎孝一郎様のご寄稿を中心に編集させていただきました。▼今年と同窓会設立40周年記念事業も実施されます。本部事業も含め、引き続きタイムリーな話題提供に努めたいと思ひます。ご協力をよろしくお願ひします。

滋賀県レイカディア大学同窓会

湖東支部会報

令和3年8月1日発行

令和3年度 第1号

発行責任者 上野芳樹

編集責任者 廣田由行